

Panasonic®

取扱説明書 防災行政無線戸別受信機 品番 EA-10200S/EA-10200T

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

●この取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、市町村デジタル同報通信システムを各家庭で受信するための防災行政無線戸別受信機です。通報があれば、自動的にスピーカーから音声を出力します。通報の聞きのがしを防止するため、録音・再生機能を備えています。

自治体により、事前に送信された音声データを指定された時刻に通報する機能を備えています。

停電時は、自動的に乾電池での動作に切り替わり、ライトが点灯します。

EA-10200Sは標準タイプ、EA-10200Tは通報状態を外部に出力する接点出力タイプです。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

❌ してはいけない内容です。

⚠️ 実行しなければならない内容です。

●本体の取り扱いについて

警告

❌ 分解・改造をしない
火災や感電の原因になります。

❌ 禁止
●ロッドアンテナを目に近づけない
ロッドアンテナで誤って目を突くと、失明などのけがの原因になります。

●ぬらさない
火災・感電の原因になります。
●ぬらしたときは、電源プラグをコンセントから抜き、自治体にご連絡ください。

●浴室や加湿器のそばなど、湿気の多い場所や湯水などのかかるところで使用しない
火災や感電の原因になります。

●ほこりの多いところで使用しない
火災や感電の原因になります。

●スピーカーに耳を近づけない
緊急時等で最大音量となり、耳を痛めるおそれがあります。

❌ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

⚠️ 必ず守る
●電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長時間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。

注意

❌ 禁止
●他の電源コードを使用しない
火災や感電の原因になります。

●指定した機器以外は接続しない
火災や感電の原因になります。

●磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

●電池の取り扱いについて

警告

❌ 分解禁止
●分解・改造をしない
分解すると電池内部の液が飛び出し、目に入ると失明などのけがの原因になります。

⚠️ 必ず守る
●⊕と⊖は正しく入れる
液もれや発熱の原因になります。

❌ 禁止
●指定以外の電池を使わない
●新・旧電池や違う種類の電池を一括に使用しない

Panasonic®

取扱説明書 防災行政無線戸別受信機 品番 EA-10200S/EA-10200T

正しくご使用いただくために

■設置について

●本製品は他の家電製品と離して使用してください。特にテレビとは同じコンセントから電源を取らず、できるだけ距離を離してください。また、本製品の電源スイッチを「入/切」して、他の家電製品に影響がないことを確認してください。

●係員によって良好な受信ができるように設置してあります。設置場所を変更すると受信できなくなることがあります。

■お手入れのしかた

●お手入れは、電源スイッチを「切」の状態にしてから行ってください。

●本体が汚れたときは、やわらかく乾いた布でふいてください。

●シンナー、ベンジンなどを使用すると、変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでおやめください。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■長期間使用しないとき

●長期間にわたりご不在になる場合などは、電源スイッチを「切」にして電源コードを外し、乾電池を本体から取り出してください。

※電源スイッチを「切」にしないで電源コードを外すと、自動的に内蔵の乾電池に切り替わり乾電池が消耗されます。

■本製品の廃棄について

●自治体へご相談ください。

付属品

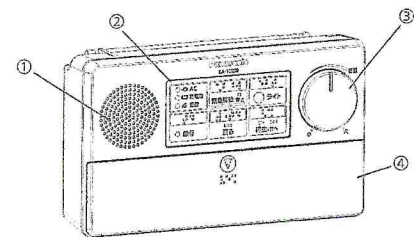
電源コード・・・1個

※付属の電源コードは本製品専用です。

取扱説明書（本書）・・・1冊

各部の名前とはたらき

●前面

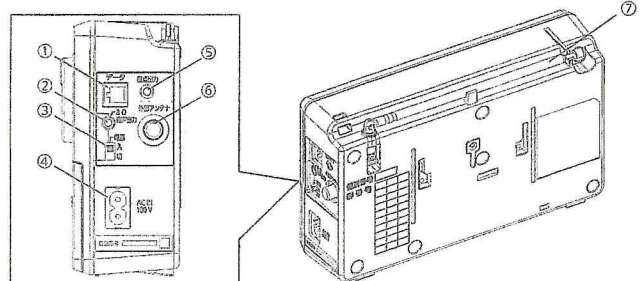


番号	名前	はたらき
①	スピーカー	音声を出力します。
②	操作パネルとランプ	「操作パネルとランプのはたらき」を参照願います。
③	音量調整ボリューム	大・音量が大きくなります。 小・音量が小さくなります。
④	電池ふた	乾電池交換のときに使用します。

■裏面

●緊急性の高い通報を受信した場合は最大音量となり、ライトが点滅します。音量が大きすぎるときは「緊急解除/停止」キーを押してください。通常の音量に戻ります。

●側面および背面



番号	名前	はたらき
①	データ 端子	文字表示器などの外部機器を接続します。
②	8 Ω 音声出力 端子	外部スピーカーを接続します。(φ3.5 mm ミニジャック)
③	電源 スイッチ	電源の入り切りを行います。
④	AC IN 100 V	付属の電源コードを差し込みます。
⑤	接点出力 端子	標準タイプ：接点出力端子はありません。 接点出力タイプ：通報状態を外部に出力します。
⑥	外部アンテナ 端子	外部アンテナを接続します。
⑦	ロッドアンテナ	電波を受信します。

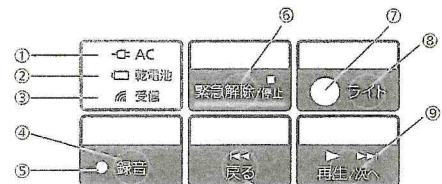
※各部の名前の網掛け部分は、本体に記載されている表示内容です。

【お願い】

データ端子/接点出力端子には、指定した機器以外を接続しないでください。

取り付けは自治体へご相談ください。

●操作パネルとランプのはたらき



番号	名前	はたらき
①	AC ランプ	緑点灯・・・AC100 V での動作中
②	乾電池 ランプ	赤点灯・・・乾電池の動作中 赤点滅・・・乾電池が消耗している、または乾電池が入っていないとき ※1 消灯・・・AC100 V での動作中で、正常な乾電池が入っているとき
③	受信ランプ	緑点灯・・・音声通報を受信中 緑点滅・・・データを受信したとき(3回点滅)、音声データを更新しているとき、指定された時刻に通報する音声データがないとき ※2
④	録音キー	赤点滅・・・圏外の場合 消灯・・・圏内の場合 留守録音の設定または解除を行います。受信中に押すと、通報内容を手動で録音します。

⑤	録音ランプ	燈点灯・音声録音中 燈点滅・未再生の通報内容が録音されているとき 音声データを更新しているとき 緑点灯・留守録音設定中 緑点滅・留守録音を設定中かつ未再生の通報内容が録音されているとき 赤点灯・録音動作ができないときまたは電池が消耗しているときなどにお知らせするメッセージを出力できないとき
⑥	緊急解除／停止キー	緊急通報受信時の最大音量を解除し、通常の音量に戻します。再生中に押すと、再生を停止します。
⑦	ライトランプ	白点灯・ライトキーを押したとき 白点滅・停電の際、電源が乾電池に切り替わったとき ※3 白点滅・緊急通報を受信中
⑧	ライトキー	ライトを手動で点灯または消灯します。
⑨	再生／次へキー	録音内容を再生します。再生中に押すと、次の通報にスキップします。
⑩	戻るキー	再生中に押すと、通報の頭出しや前の通報に戻ります。 長押しすると、乾電池が消耗したときに鳴る警告音を切り替えることができます。 ・「ポ」と鳴ると、警告音なしになります。 ・「ポポ」と鳴ると、警告を「ピ」音でお知らせします。 ・「ポポポ」と鳴ると、警告を「ビビビ 電池が消耗しています 新しい電池と交換してください」とお知らせします。 (警告音はキー操作で停止し、通報受信後に再鳴ります)

※1 乾電池ランプの表示が変わるまでに時間がかかる場合があります。
 ※2 受信ランプが緑点灯時は再生操作ができません。緑点滅時は再生および録音操作ができません。
 ※3 停電や電源コードが抜けたときなど AC から乾電池に電源が切り替わった場合に、一定時間点灯します。

操作のしかた

通報を受信した際に、自動的にスピーカーから音声出力します。受信中に電波の状態が悪くなった場合、その通報が途中で終了することがあります。その後に電波の状態が元に戻れば、次の通報は正常に受信します。

●準備と確認

- 電源スイッチは常に「入」の状態にしてください。
- 電源コードは抜かないでください。（乾電池の消耗を防ぐため）
- 乾電池は常に入れた状態で使用してください。

●録音のしかた

- 録音は「自動録音」「手動録音」「留守録音」の3種類があります。
 自動録音・・・緊急通報などを受信した際、自動的に録音されます。
 手動録音・・・通報受信中に録音キーを押すと、その時点から通報が録音されます。
 留守録音・・・待ち受け中に録音キーを押すと、「ポ」と音が鳴り、留守録音が設定され、通報が録音されます。
 ・録音時間は最長で60分です。
 ・録音できる時間を超過して新しい通報が録音されると最も古い通報から順に上書き消去されます。
 ・留守録音が設定された状態で、録音キーを押すと、「ポポ」と音が鳴り、留守録音の設定が解除されます。
 ・いったん録音を開始したら、途中で解除することはできません。
 ・乾電池動作中に乾電池が消耗しているときは録音できません。
 ・事前に送信された音声データによる通報も録音することができます。ただし、音声データが更新された際、録音内容が消去される場合があります。

●再生のしかた

再生	- 録音ランプが点滅している際に再生/次へキーを押すと、「ポ」と音が鳴り、最も新しい未再生通報から順に未再生の内容を連続で再生します。 - 再生中は録音ランプが消灯します。 - 各通報の再生開始時には「ポ」と音が鳴ります。 - 未再生の通報をすべて再生すると、「プー」と音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。 - 未再生の通報をすべて再生し終わった後に再度再生 次へキーを押すと、最も新しい通報から順に連続で再生します。 - すべての通報の再生が終了すると、「プー」と音が鳴り、待ち受け状態に戻ります。 - 再生する通報がない場合、「プププ」と音が鳴ります。
次通報にスキップ	再生中に再生/次へキーを押すと、「ポ」と音が鳴り、次の通報にスキップします。
一つ前の通報に戻る	- 再生中の通報の冒頭で戻るキーを押すと、「ポポ」と音が鳴り、一つ前の通報に戻って再生を開始します。 - 一つ前の通報がない場合は、再生している通報の最初から再生します。
頭出し	再生中に戻るキーを押すと、「ポ」と音が鳴り、現在再生している通報の最初から再生します。
再生停止	再生中に緊急解除/停止キーを押すと、「プー」と音が鳴り、再生を停止して、待ち受け状態に戻ります。

- 再生中に通報を受信した場合は、再生を中断して、通報の受信を優先します。

取付金具からの取り外しのしかた（壁面設置）

- 本製品は、緊急時の持ち出しの他に、乾電池の交換の際などに取り外していただく必要があります。
- 本体から電源コードを外します。
 - 外部アンテナや外部スピーカーなどを使用しているときは、コード類をすべて外します。また、ロッドアンテナを使用している場合は収納します。再び設置する際は、ロッドアンテナやコード類を元に戻す必要があります。
 - 本体を取付金具から外します。少し上に持ち上げると取付金具から本体が外れますので、前方向に引き出します。（右図参照）
 - 電池交換や持ち出しが終了したら、上記①～③の逆の手順で元に戻します。

緊急時の持ち出しのしかた

- 電源スイッチを「入」の状態のままで、電源コードを外します。
- 「ビビビ」電池に切り替わりました コンセントをお確かめください」とお知らせ音が鳴り、AC ランプが消え、ライトおよび乾電池ランプが点灯します。
 ・通報を受信中に電源コードを外した場合、通報を優先しているため、お知らせ音は通報が終了してから鳴ります。
- 壁面設置時は、上記の「取付金具からの取り外しのしかた（壁面設置）」に従い、本体を取付金具から外せば、持ち出すことができるようになります。

お願い

- 電源は自動的に内蔵の乾電池に切り替わり、使用することができます。その際は、乾電池ランプが点灯していることを確認してください。

重要

- 持ち出し先では、ロッドアンテナを必ず伸ばして使用してください。電波の弱い地区などで、電波状況によっては受信できないこともあります。

乾電池の交換のしかた

- 上記の「取り外しのしかた」に従い、本体を取付金具から外します。
- 電池ふたの「フ」の部分を下に押しながら、ふたを外します。
- 乾電池を取り外します。
- ⊕ ⊖ の方向を確認し、乾電池を交換します。
- 電池ふたを閉めます。

お願い

- 乾電池の交換は、必ず電源スイッチを「切」にしてから行ってください。
- 乾電池を交換したら、必ず電源コードを接続し、電源スイッチを「入」にしてください。
- 使用済みの乾電池を捨てるときには、地域条例に従って処理してください。

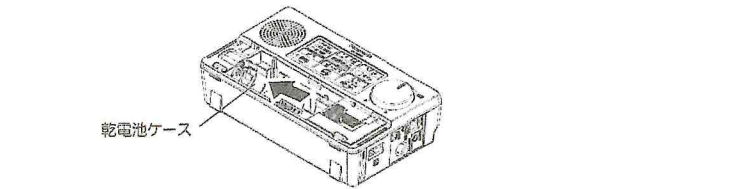
重要

- 乾電池は停電のときなどの非常用です。必ず入れてください。その際、アルカリ乾電池単1形のご使用をおすすめします。

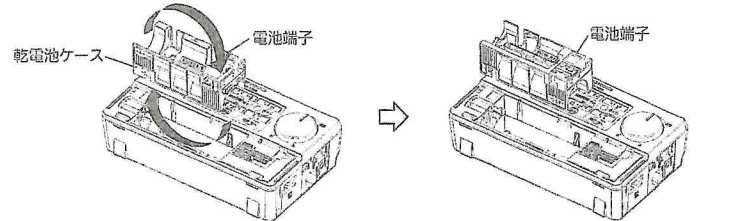
単1形⇄単2,3形乾電池の切り替えのしかた

本製品は、緊急時の持ち出しの際など、単1形乾電池が入手できない場合に、単2形または単3形乾電池を使用して動作をさせることができます。

- 「乾電池の交換のしかた」に従い、乾電池を取り外します。
- 乾電池ケースを左にスライドし、ケースが少し浮いた状態で真上に引いて取り外します。

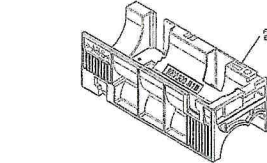


- 乾電池ケースを矢印の方向に反転させ、電池端子を常に右側にして、元の位置に戻します。



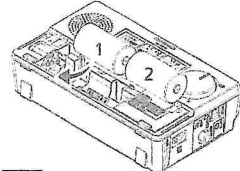
●乾電池ケースの向き

単1形乾電池

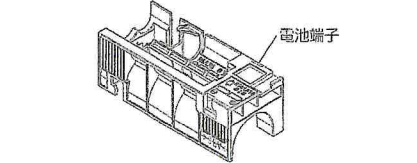


●乾電池の入れかた

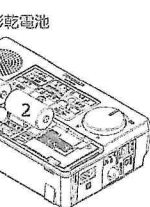
単1形乾電池



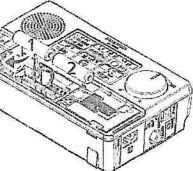
単2形乾電池または単3形乾電池



単2形乾電池



単3形乾電池



重要

- 乾電池ケースの反転方向を間違えると電池端子の破損のおそれがあります。

こんなときには

修理を依頼される前に、以下の内容の確認をお願いします。確認を行っても異常が解消されない場合は、自治体へご相談ください。

こんなときには	ここをお確かめください
電源が入らない	- 電源スイッチが「入」になっていますか？ - 電源コードが外れていませんか？（AC動作時） - 新しい乾電池が入っていますか？（乾電池動作時）
音が聞こえない 音が小さい	- 電源スイッチが「入」になっていますか？（ACランプまたは乾電池ランプが点灯していますか？） - 外部アンテナ端子にケーブルが確実に接続されていますか？（外部アンテナ使用時） - 音量調整ボリュームを左に回しすぎていませんか？
音量調整ボリュームを左に回しきっても音が出る	本製品は、誤って音量調整ボリュームを左に回しきった状態でも通報を聞きのかさないように、微小音量が出ます。異常ではありません。
乾電池ランプが「赤点滅」している （乾電池が消耗している、または乾電池が入っていないときに「赤点滅」します） 「ピ」と鳴る、または「電池が消耗しています・・・」と鳴る	- 乾電池が消耗している可能性がありますので、新しい乾電池に交換してください。（電源コードを外した状態で使用した場合、乾電池の消耗が早くなります） - 乾電池が入っていますか？
受信ランプが「赤点滅」している （電波受信状況が低下しているときに「赤点滅」します）	当初設置した場所から設置場所を変更していませんか？
録音ランプが「赤点灯」している	自治体へご相談ください。
すべてのランプが点滅を繰り返す	- 乾電池が消耗している可能性がありますので、新しい乾電池に交換してください。 - 電源コードが外れていませんか？

仕様

項目	仕様
電源	AC100 V
消費電力	5 W
受信周波数	60 MHz 帯
使用温度	0 ℃～ +40 ℃
スピーカー	出力 0.5 W インピーダンス 8 Ω（AC動作時、外部スピーカー未接続時） 乾電池動作時：出力 0.1 W
外部スピーカー	出力 0.4 W インピーダンス 8 Ω（φ3.5 mm ミニジャック） 乾電池動作時：出力 0.1 W
使用乾電池	単1形、単2形または単3形いずれか1種類のアルカリまたはマンガン乾電池 2本
電池使用時間の目安 （常温にて）	5分動作、55分待ち受けの繰り返しにて約168時間 （パナソニックアルカリ乾電池 単1形にて）
寸法	幅 220 mm×高さ 130 mm×奥行 55 mm（突起物を除く）
質量	約 850 g（電源コード、乾電池を除く）

別売品

- 取付金具（壁面設置用）

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

〒224-8539 神奈川県横浜市中区佐江戸町600番地